

ゼロカーボンシティへの道

プラスチックごみの現状を知ろう!

問合せ/環境課 (☎22-3354)



**2050年には
魚の重量を上回る量の
プラスチックごみが
海洋を占めるかもしれない**

こんな衝撃的な予測があることをご存じですか？
「世界では年間約 800 万 t ものプラスチックが、ごみとして海に流れ込んでいる」と推計されています。
時間とともに波の力や紫外線の影響などで細かく砕けていき、5mm 以下になった「マイクロプラスチック」が海洋生物へ悪影響を及ぼしています。

日本で捨てられたプラスチックごみの約半分が、容器や包装など一度使用しただけで捨てられる「使い捨てプラスチック」です。
プラスチックは大変便利な素材であり、私たちの身の回りの様々なものに使われています。すべてのプラスチックの使用をやめることは現実的ではありませんが、地球の未来のために自分ができることから行動してみましょう。

日本の年間プラスチックごみ
廃棄量 850 万 t (R元年)

生産・加工時のごみ 8.0%		使用済 製品 92.0%
電気機器・衣類・ 家具など	45.2%	
容器・包装など	46.8%	

(一社) プラスチック循環利用協会
『2019年 プラスチック製品の生産・廃棄・
再資源化・処理処分の状況』より作成

今日からできる
5つの行動

マイバッグの利用

台所に溜め込むほどの
レジ袋は買わないよう
にしましょう

マイボトルの使用

ペットボトルの使用を
減らしましょう

分別の徹底

テイクアウトや弁当の
プラ容器を洗って資源
ごみとしてリサイクル
しましょう



使い捨て食器を
もらわない

プラスチック製のスト
ローやスプーンなどの
使用を減らしましょう

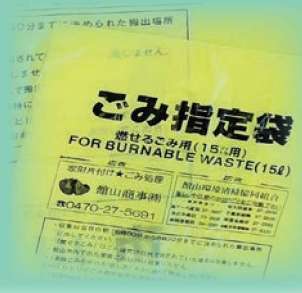
環境に配慮した
商品を選ぶ

エコマークなど「環境
ラベル」の付いた商品
を選びましょう

県内初!
CO2低減ごみ指定袋導入

令和4年度から県内で初めて、植物等の再生可能な有機資源を使用する「バイオマスプラスチック」を 25% 配合したごみ指定袋を導入します。

従来のごみ指定袋を使用した場合と比べて、二酸化炭素排出量がおよそ2割(約42t)低減されると見込まれます。



冬の省エネルギー



関東電気
保安協会
からの
お知らせ

関東電気保安協会 <https://www.kdh.or.jp/>